

MS316-52014 GR ボデー스트ライプ

取付・取扱要領書

この度は GR ボデーストライプをお買い上げいただきありがとうございます。
本書には上記商品の取付け、取扱いの要領について記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本製品は未登録車への取付けは出来ません。取付けは車両登録後に行ってください。

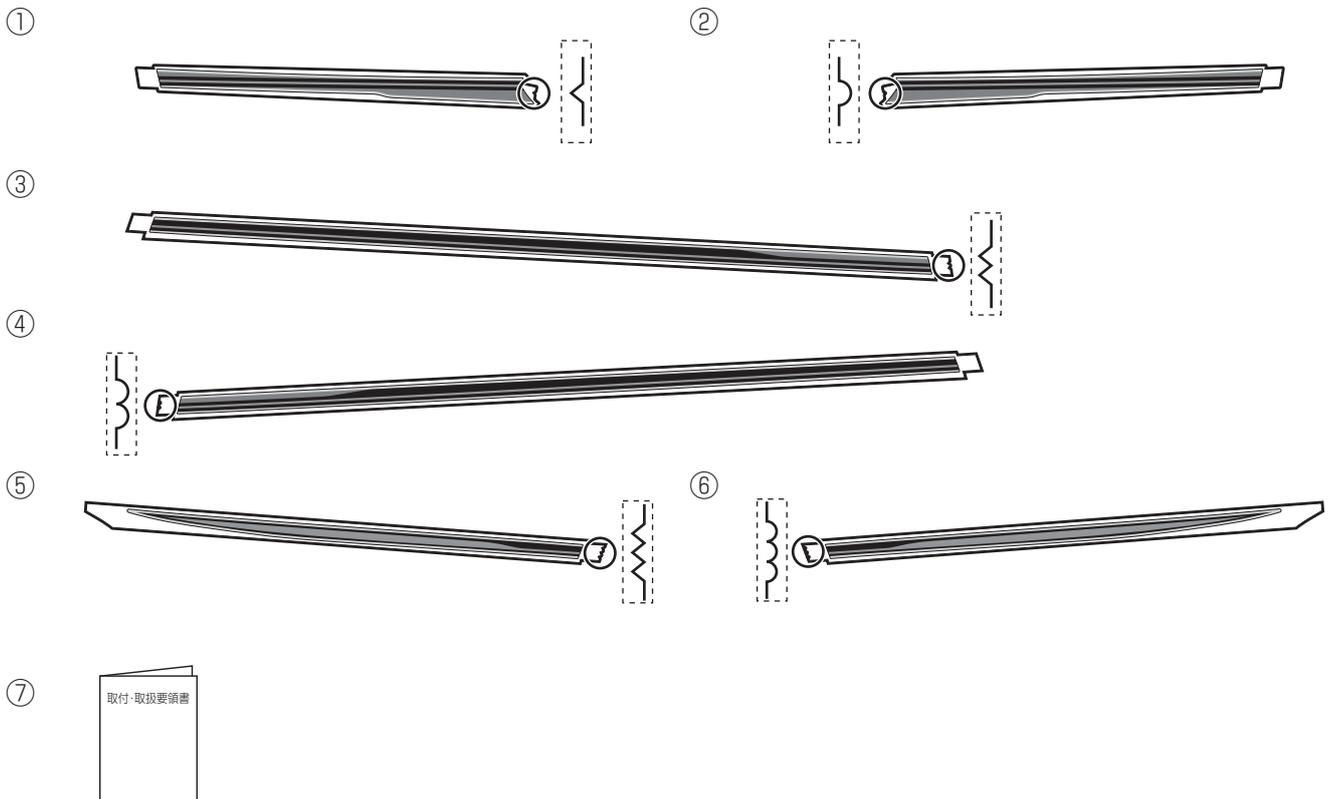
■ 品番・適合車種

品番	車種	グレード	年式	備考
MS316-52014	GR ヤリス	全車	'20.8 ~	

■ 構成部品

	部品名	数量	備考
①	GR ボデーストライプ Fr フェンダー RH	1	
②	GR ボデーストライプ Fr フェンダー LH	1	
③	GR ボデーストライプ Fr ドア RH	1	
④	GR ボデーストライプ Fr ドア LH	1	
⑤	GR ボデーストライプ Rr フェンダー RH	1	
⑥	GR ボデーストライプ Rr フェンダー LH	1	
⑦	取付・取扱要領書 (本書)	1	本書は大切に保管してください

■ 構成部品図



■ 取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがあることを記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行っていただくこと



警告

- ⊘ 本製品を適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
 - 本製品への加工、取付不良や誤使用による不具合、事故等につきましては一切の責任を負いません。
 - 事故や接触により破損、変形した場合は危険ですので取外してください。



注意

- ❗ 本製品の取付け、交換作業は必ずトヨタの販売店もしくは自動車整備工場で行ってください。
- ❗ 本製品の取付け、交換は該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
 - 取付け前に、取付部を脱脂剤等で汚れ等を除去してください。
 - 冬期など貼り付け面温度が 20℃以下ではテープの接着力が低下しますので、製品の粘着面及び取付部をドライヤーなどで温めて取付けをしてください。
 - 取付け後、24 時間以内は洗車をしないでください。製品が剥がれやすくなります。
 - 取付けの際は、なるべく接着面に触れないよう作業を行ってください。接着力が弱くなります。
 - 取付部の空気が残ると、熱で膨らみ、剥がれの原因となることがあります。取付けの際は、中央部から外側に向けて空気を押し出すように圧着してください。
 - ワックス等は使用しないでください。製品表面の凹部にワックスが詰まり変色することがあります。

■ 安全にお使い頂くために

- ⊘ 購入後の改造は重大な事故や故障を招く危険性がありますので、絶対に行わないでください。
- ⊘ ワックス等は使用しないでください。製品表面の凹部にワックスが詰まり変色することがあります。

- ◆ 本製品は、1 年または 20,000kmの保証を実施いたします。（1 年または 20,000km 走行時点のいずれか早い方まで）
 - ※ 保証の詳細は TRD パーツカタログサイト <<https://www.trdparts.jp/>> 「保証について」をご確認ください。
 - ※ 上記の警告・注意を必ずご確認ください。

適合車種かつ指定部位以外への取付け及び走行や取扱いにより発生した外的要因が原因の不具合や、それにより車両本体等への損傷が発生した場合のクレームには応じかねます。

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

ウエス、脱脂剤等（イソプロピルアルコール）、霧吹き 1 本、中性洗剤、水、マスキングテープ、スキージー、ドライヤー（20℃以下の場合）

■ 目次

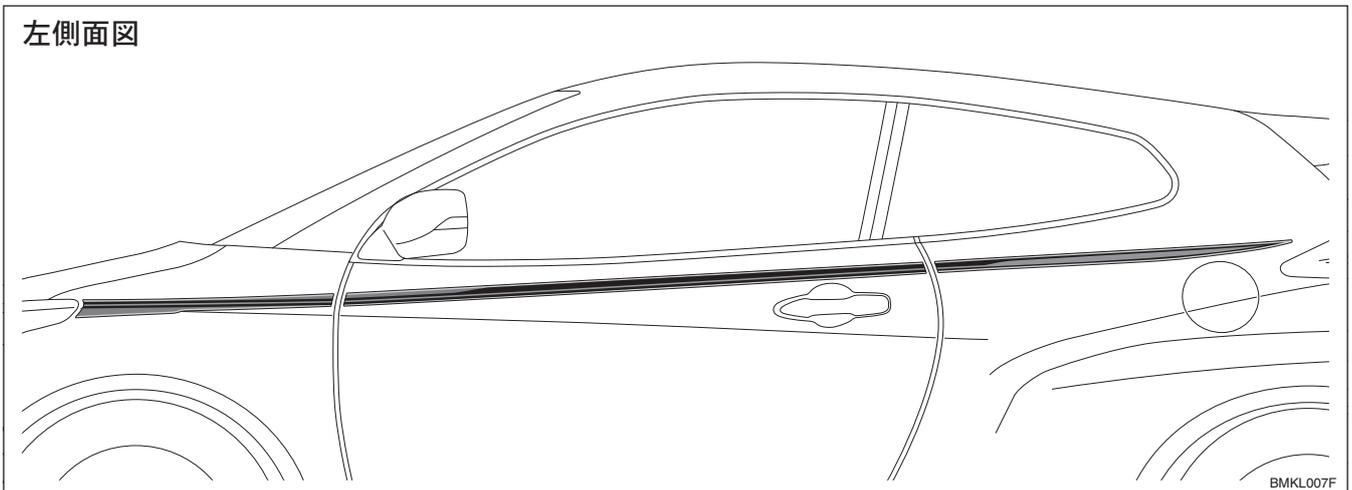
1. 品番・適合車種、構成部品、構成部品図	1
2. 取付け上のご注意、安全にお使い頂くために	2
3. 取付けに必要な工具・保護具・消耗品、目次、施工液の準備、取付構成図、取付順序	3
4. 型紙の固定	4
5. GR ボデー스트ライプの取付要領	5
6. 取付完了後の注意事項	8
7. 型紙 LH	9
8. 型紙 RH	11

■ 施工液の準備

中性洗剤を水道水で約 0.5%濃度に薄めて、霧吹きに入れる。

■ 取付構成図

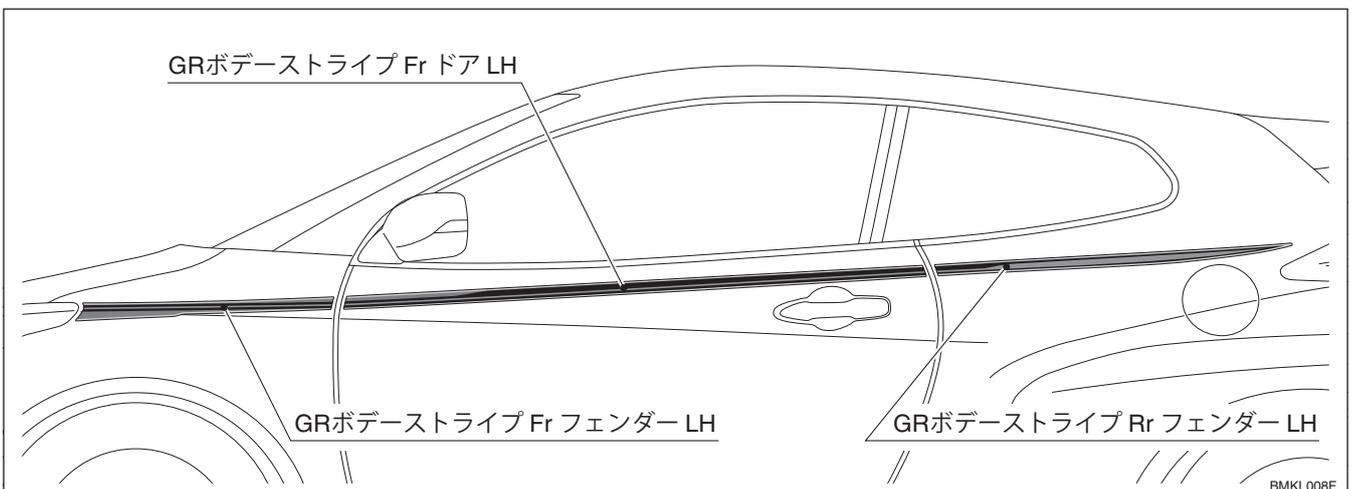
左側面図



■ 取付順序

以下の取付順序を守り、作業を行ってください。

- (1) GR ボデー스트ライプ Fr フェンダー LH の貼り付け
- (2) GR ボデーストライプ Fr ドア LH の貼り付け
- (3) GR ボデーストライプ Rr フェンダー LH の貼り付け

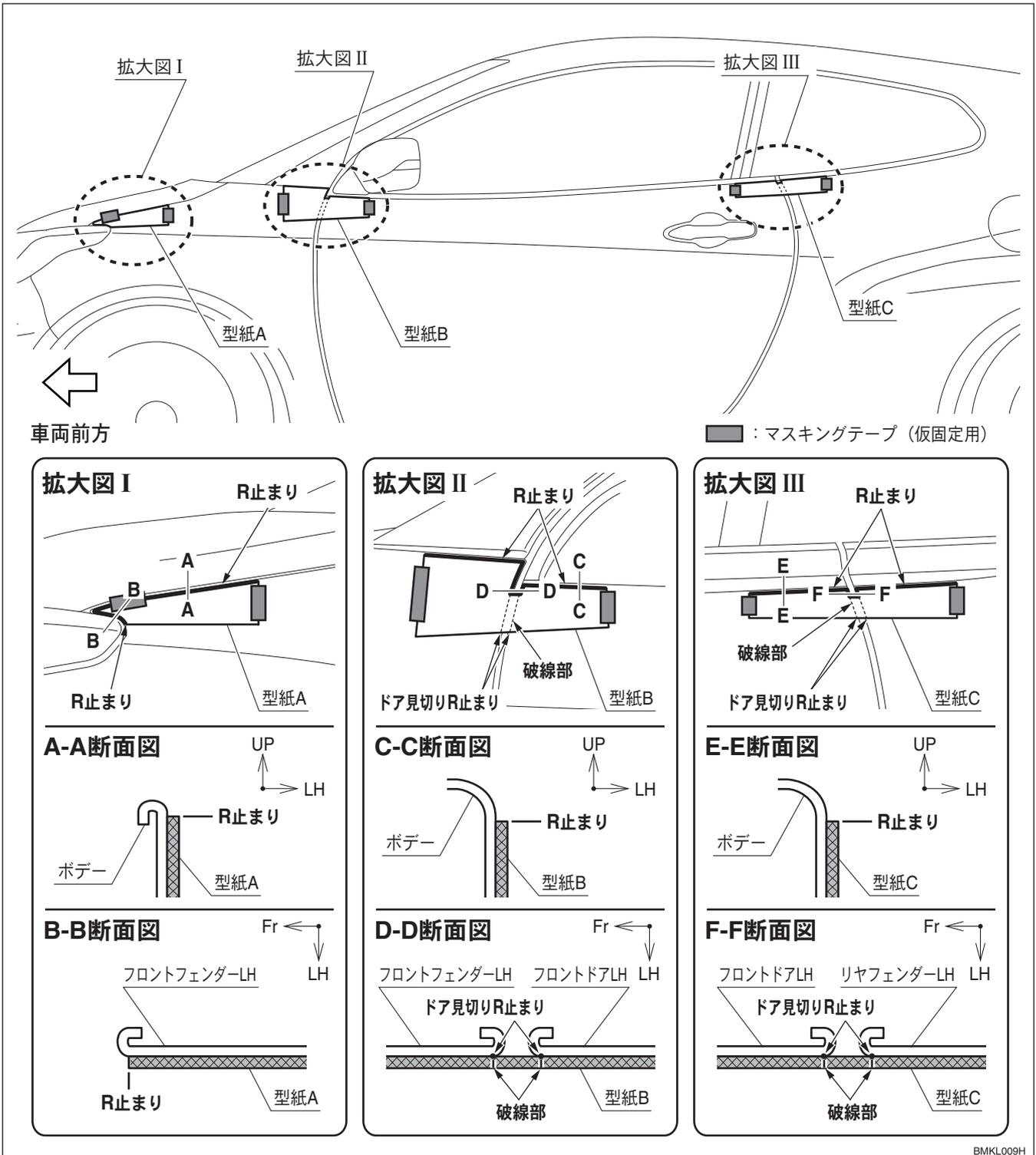


■ 型紙の固定

※本書は、LH 側を示しています。RH 側も同様に作業を行ってください。

● 型紙の固定

1. P.9 に記載の型紙 A・型紙 B・型紙 C を切り取ってください。
2. 型紙 A をフロントフェンダー LH の R 止まりに合わせ、マスキングテープで固定してください。(拡大図 I)
3. 型紙 B をフロントフェンダー LH 及びフロントドア LH の R 止まりに合わせ、マスキングテープで固定してください。(拡大図 II)
4. 型紙 C をフロントドア LH 及びリヤフェンダー LH の R 止まりに合わせ、マスキングテープで固定してください。(拡大図 III)



■ GR ボデータイプ取付要領

※下記注意事項をまもって作業してください。
 ※本書は、LH側を示しています。RH側も同様に作業を行ってください。

● フロントフェンダーLHへの貼り付け

1. 貼付面を脱脂し、油やほこりを除去してください。
2. 製品のアプリケーションテープを基準①、基準②に合わせ、マスキングテープ（仮固定用）で仮固定してください。（図1）
3. 製品のアプリケーションテープ上側にマスキングテープ（位置決め用）を貼り付けてください。（図1）
4. 製品をマスキングテープ（位置決め用）で折り返し、離型紙を剥がして粘着面とボデー面に施工液を塗布してください。（図2）
5. 図1を参考に、製品を戻して基準①、基準②に合わせ、位置決めを行ってください。
6. 製品の中心から、左右方向にゆっくりと形状を馴染ませるようスキージー等で上下に圧着してください。（図1）
7. 圧着後、全てのマスキングテープを剥がし、表面のアプリケーションテープをゆっくりと剥がしてください。
8. アプリケーションテープを剥がした後、製品末端に浮きがないことを確認してください。
 製品の浮きが発生した場合、柔らかい布等で水分をふき取りながら、再度圧着してください。

図1 フロントフェンダーLH図

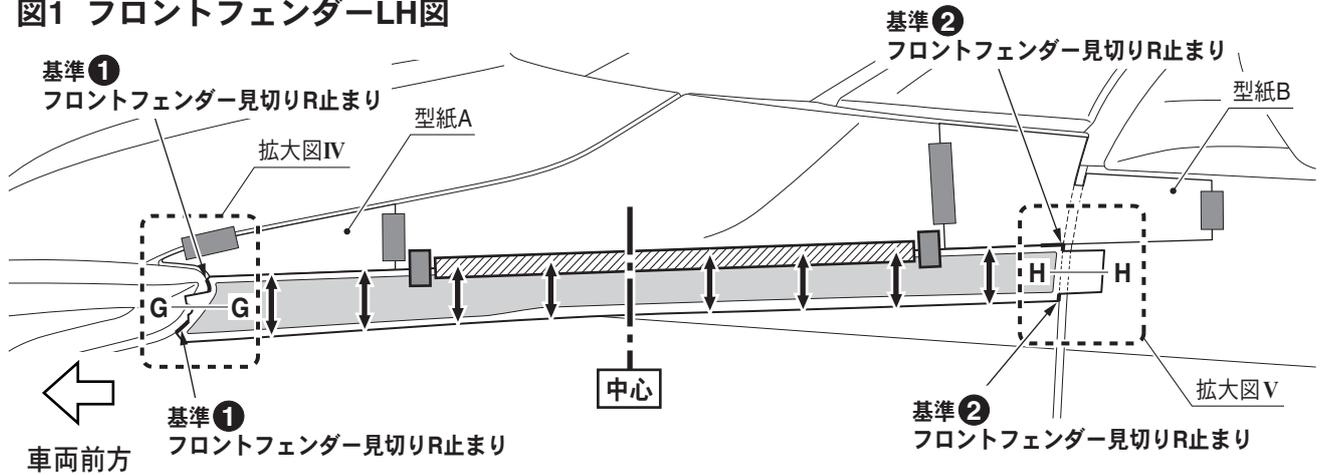
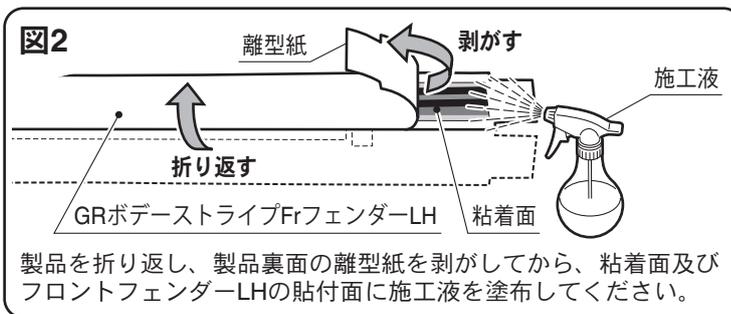
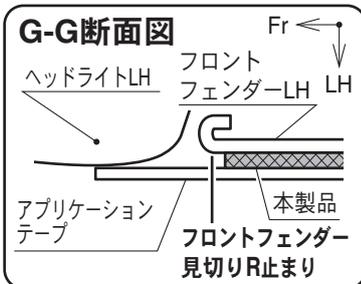


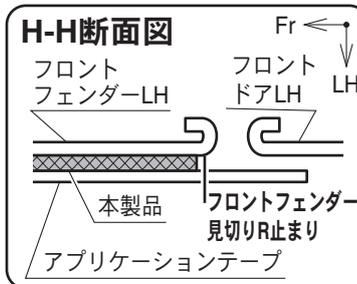
図2



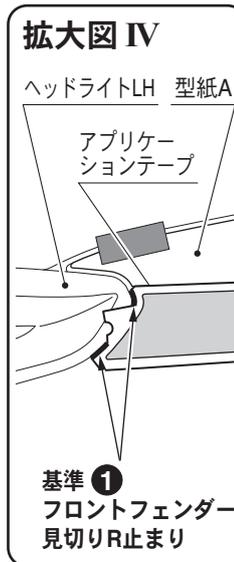
G-G断面図



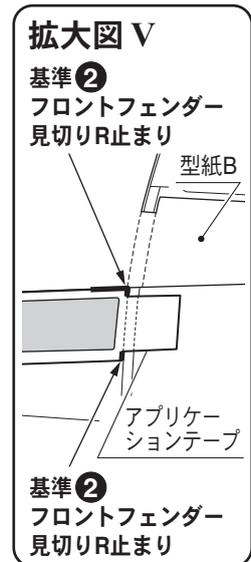
H-H断面図



拡大図IV



拡大図V



⚠ 注意

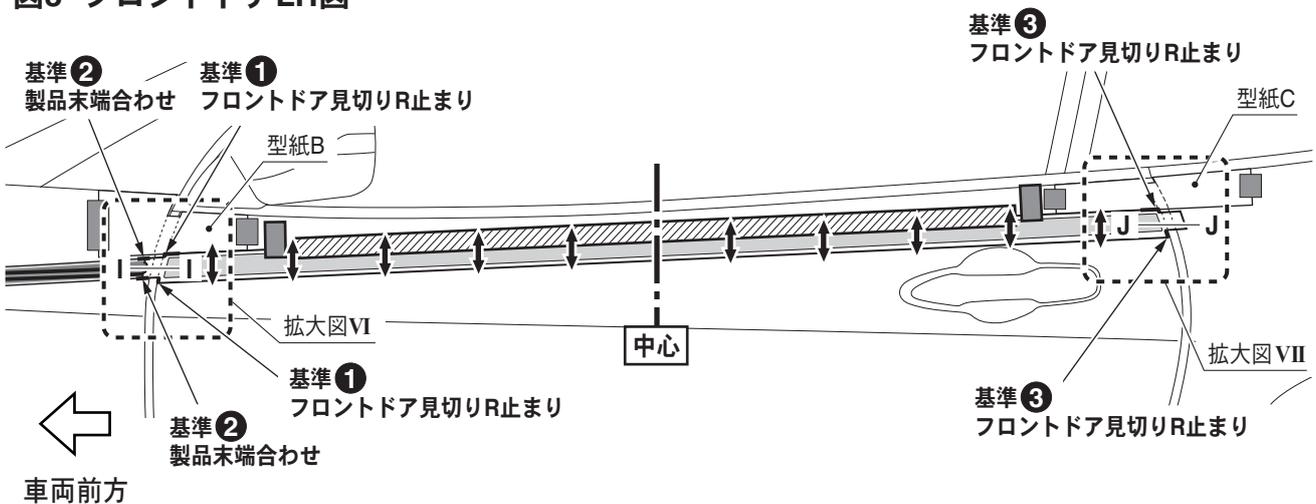
- ・ 圧着の際は、スキージー等で全体をまんべんなく、フロントフェンダー形状に馴染ませるように圧着してください。
- ・ 気泡が入らないように注意し、製品末端までしっかりと圧着してください。

BMKL010H

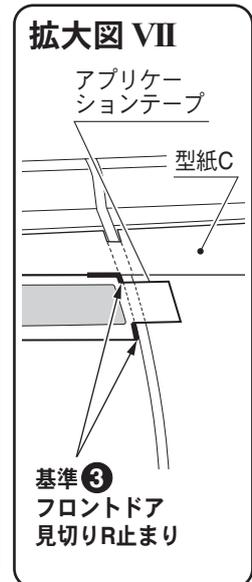
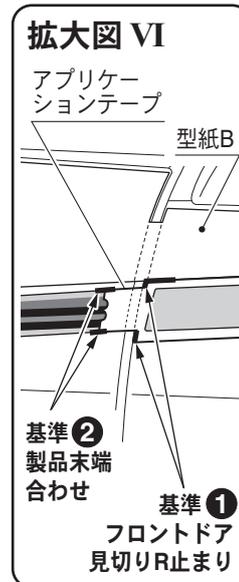
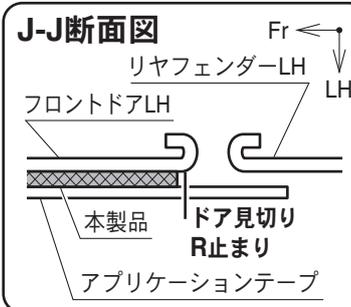
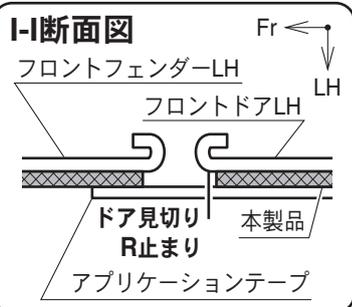
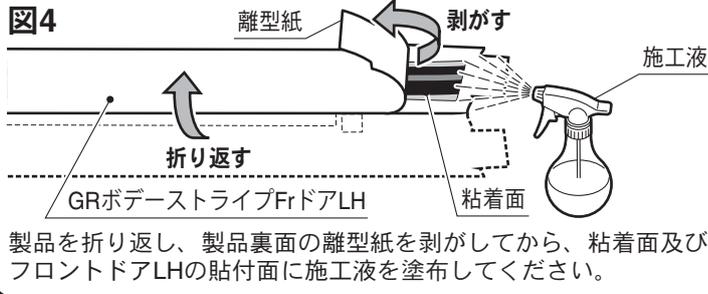
● フロントドア LH への貼り付け

1. 貼付面を脱脂し、油やほこりを除去してください。
2. 製品のアプリケーションテープを基準①、基準②、基準③に合わせ、マスキングテープ（仮固定用）で仮固定してください。（図 3）
3. 製品のアプリケーションテープ上側にマスキングテープ（位置決め用）を貼り付けてください。（図 3）
4. 製品をマスキングテープ（位置決め用）で折り返し、離型紙を剥がして粘着面とボデー面に施工液を塗布してください。（図 4）
5. 図 3 を参考に、製品を戻して基準①、基準②、基準③に合わせ、位置決めを行ってください。
拡大図 VI を参考に、先に貼った製品末端にアプリケーションテープの末端を合わせてください。
6. 製品の中心から、左右方向にゆっくりと形状を馴染ませるようスキージー等で上下に圧着してください。（図 3）
7. 圧着後、全てのマスキングテープを剥がし、表面のアプリケーションテープをゆっくりと剥がしてください。
8. アプリケーションテープを剥がした後、製品末端に浮きがないことを確認してください。
 製品の浮きが発生した場合、柔らかい布等で水分をふき取りながら、再度圧着してください。

図3 フロントドアLH図



■ : マスキングテープ (仮固定用)
 ■ : マスキングテープ (位置決め用)



⚠ 注意

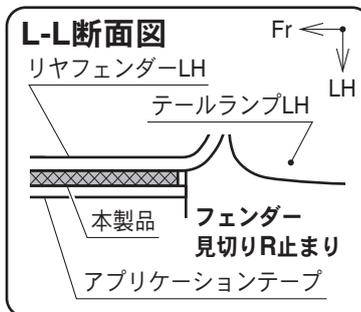
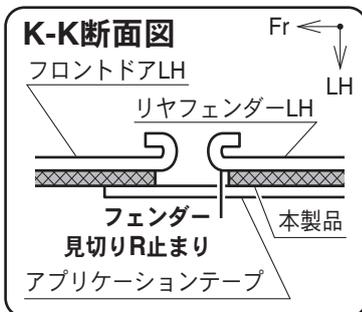
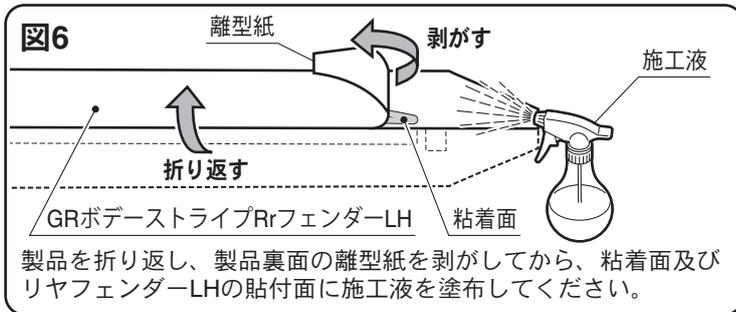
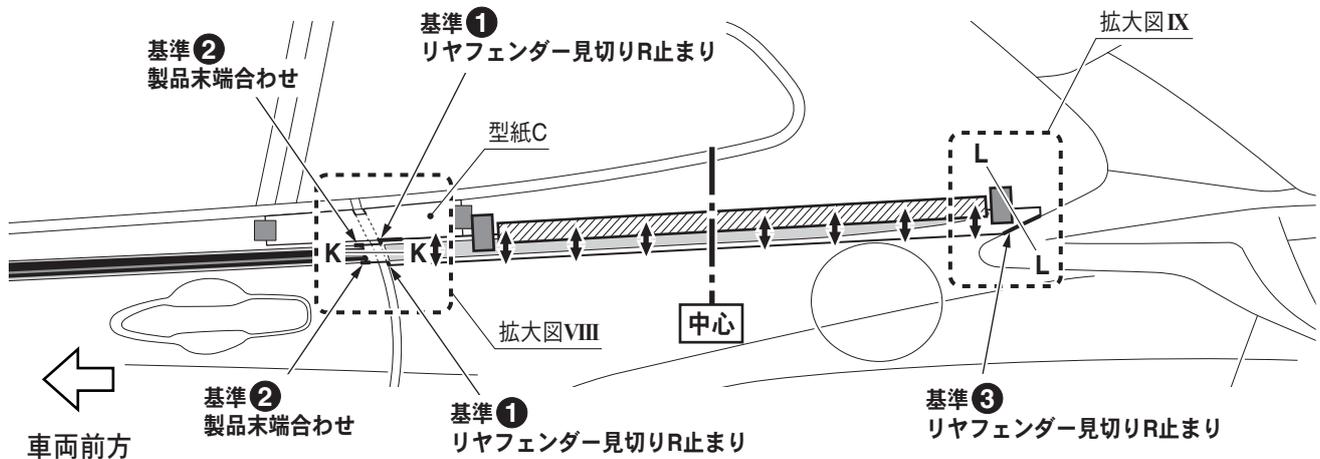
- ・ 圧着の際は、スキージー等で全体をまんべんなく、フロントドア形状に馴染ませるように圧着してください。
- ・ 気泡が入らないように注意し、製品末端までしっかりと圧着してください。

BMKL011H

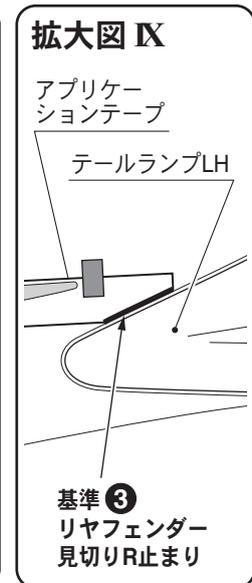
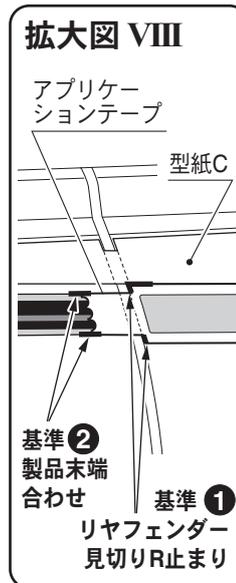
● リヤフェンダー LH への貼り付け

1. 貼付面を脱脂し、油やほこりを除去してください。
2. 製品のアプリケーションテープを基準①、基準②、基準③に合わせ、マスキングテープ（仮固定用）で仮固定してください。（図5）
3. 製品のアプリケーションテープ上側にマスキングテープ（位置決め用）を貼り付けてください。（図5）
4. 製品をマスキングテープ（位置決め用）で折り返し、離型紙を剥がして粘着面とボデー面に施工液を塗布してください。（図6）
5. 図5を参考に、製品を戻して基準①、基準②、基準③に合わせ、位置決めを行ってください。
拡大図VIIIを参考に、先に貼った製品末端にアプリケーションテープの末端を合わせてください。
6. 製品の中心から、左右方向にゆっくりと形状を馴染ませるようスキージー等で上下に圧着してください。（図5）
7. 圧着後、全てのマスキングテープを剥がし、表面のアプリケーションテープをゆっくりと剥がしてください。
8. アプリケーションテープを剥がした後、製品末端に浮きがないことを確認してください。
製品の浮きが発生した場合、柔らかい布等で水分をふき取りながら、再度圧着してください。

図5 リヤフェンダーLH図



■ : マスキングテープ (仮固定用)
 ▨ : マスキングテープ (位置決め用)



⚠ 注意

- ・ 圧着の際は、スキージー等で全体をまんべんなく、リヤフェンダー形状に馴染ませるように圧着してください。
- ・ 気泡が入らないように注意し、製品末端までしっかりと圧着してください。

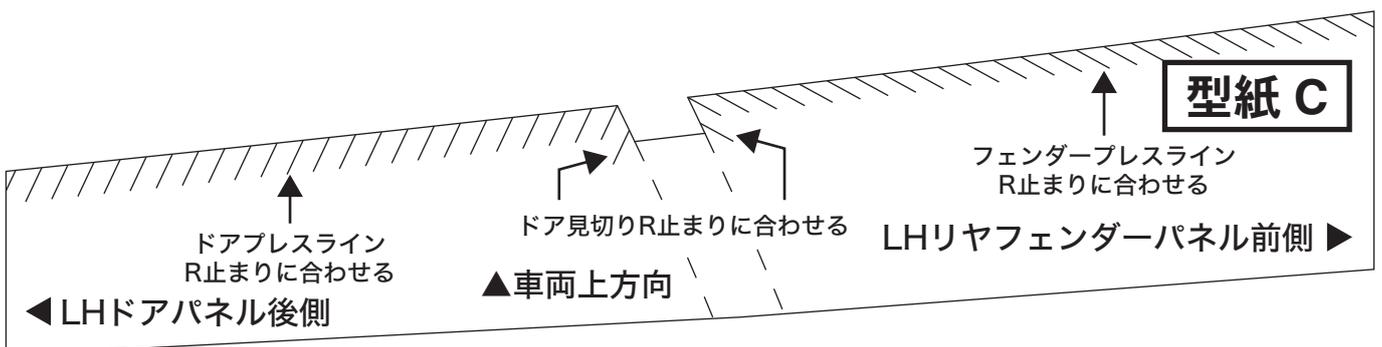
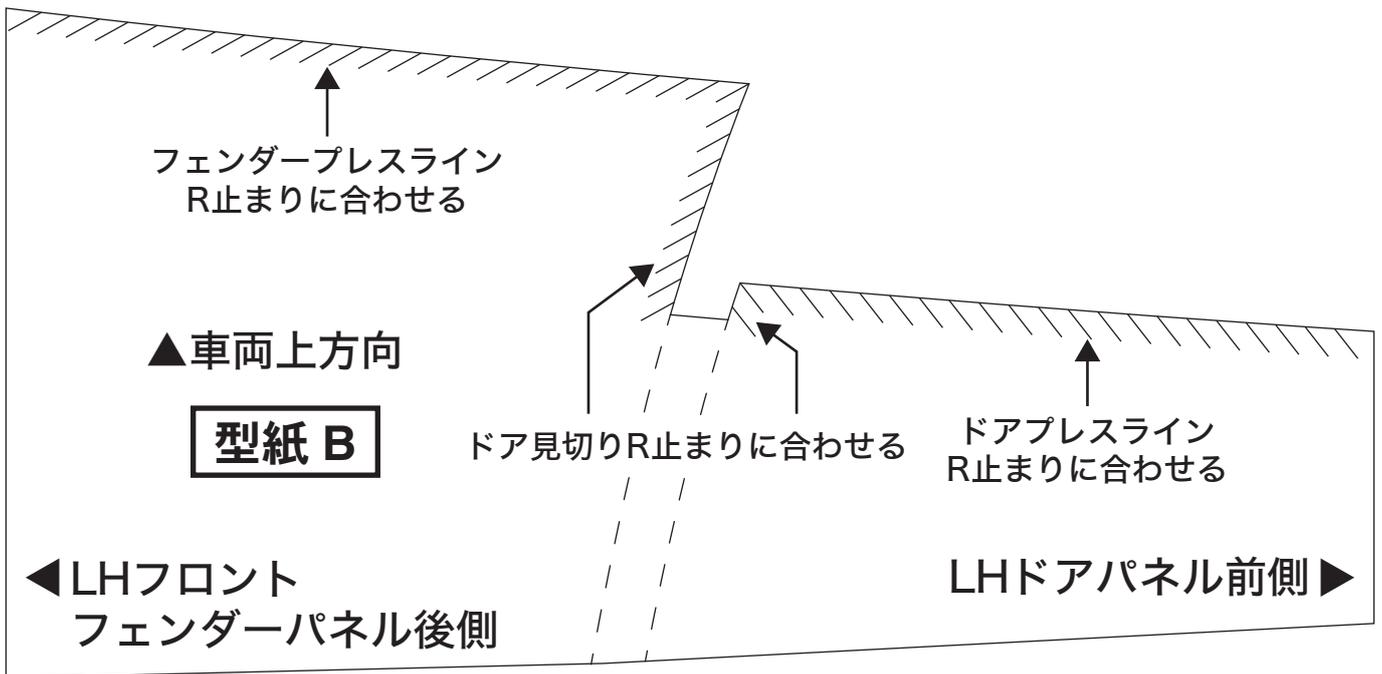
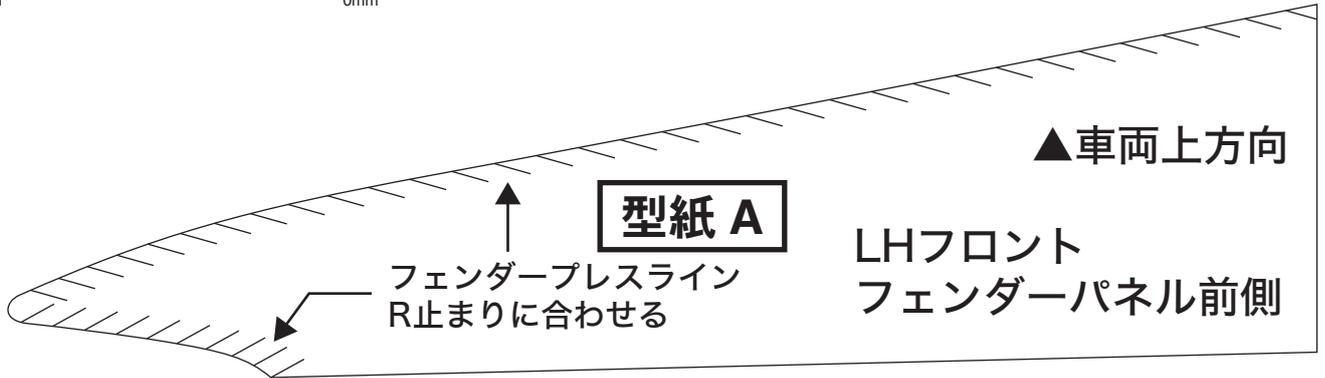
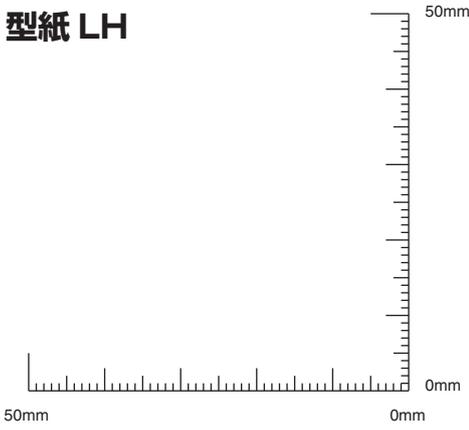
BMKL012H

■ 取付完了後の注意事項

1. 一度取付けたものを剥がさないでください。取り付け後に貼り直しをすると、伸びたり接着力が低下しますので、剥がれやすくなるおそれがあります。
2. 取付け後、24 時間以内は洗車しないでください。剥がれやすくなるおそれがあります。
3. 施工後、フィルムが白くボケて見えることがありますが、48 時間程で消える為、そのまま放置してください。
4. 本書を大切に保管していただくよう、お客様にお渡しください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD 商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
<https://www.trdparts.jp/>

■ 型紙 LH



■ 型紙 RH

